

[成果情報名] 良食味で外観品質が優れるバレイショ有望系統「西海 36 号」

[要約] バレイショ「西海 36 号」はでん粉価が高く食味に優れ、塊茎の形状の揃いが良く、裂開、二次成長も少なく外観品質が優れる。ジャガイモシストセンチュウ抵抗性である。

[キーワード] バレイショ、西海 36 号、良食味、ジャガイモシストセンチュウ

[担当] 総合農林試験場・愛野馬鈴薯支場・育種栽培科

[連絡先] 電話 0957-36-0043

[区分] いも類

[分類] 指導

[背景・ねらい]

現在の主要品種であるニシユタカはごく多収であるが、外観や食味がやや劣る。デジマは多収で、良食味であるが、二次成長が多いなどの問題点がある。このため、良食味で外観品質が優れた品種の育成をはかる。

[成果の内容・特徴]

1. 「西海 36 号」は、高でん粉、良食味の品種育成を目的として、当支場において 2003 年秋作において高でん粉の「96016-8」を母、ジャガイモシストセンチュウ抵抗性を有し、大いもで多収の「西海 34 号」を父として交配し、2004 年春作において交配種子を播種し、選抜育成してきた系統である。
2. 出芽期は春作で「デジマ」より 2 日早く、秋作では「デジマ」と同じである。茎葉の黄変は春作・秋作とも「デジマ」よりやや早く熟性は中晩生である（表 1）。
3. でん粉価は春作で 13.0%、秋作で 14.7% と高く（表 2）、食味は春作では「デジマ」並み、秋作では「デジマ」並みかやや劣る。
4. いもの形は春・秋作とも扁球で、目はやや浅く、やや滑皮である。裂開、二次成長は「デジマ」より少なく、外観品質が優れる（表 3）。
5. ジャガイモシストセンチュウ抵抗性である（表 5）。
6. 上いも数は春作では「デジマ」同程度であるが、秋作では「デジマ」よりもやや多い。平均 1 個重は春作では 129g でやや大きい。秋作では 80g 程度とやや小さい。上いも重は春作で 460kg/a でやや多収であり、2 L、L サイズのいもが 62% をしめる。秋作では 157kg/a でやや低収である（表 2）。

[成果の活用面・留意点]

1. 地域適応性試験、現地試験等に供試する。
2. 施肥量および栽植密度反応試験を行い、栽培技術の開発を行う。
3. 病虫害抵抗性検定については引き続き検討する必要がある。

[具体的データ]

表1 生育特性(2006～2007年の平均値)

品種系統名	出芽期		草型		茎長(cm)		茎数(本/株)		熟性
	春作	秋作	春作	秋作	春作	秋作	春作	秋作	
西海36号	3.8	9.24	直	直	42	29	1.8	2.4	中晩生
デジマ	3.10	9.24	やや直	やや直	53	31	1.9	2.9	晩生
ニシユタカ	3.14	10.4	直	直	43	24	1.5	2.3	中晩～晩生

表2 収量調査成績

作型	品種系統名	上いも 数 (個/株)	平均 1個重 (g)	上いも 重 (kg/a)	対標準 比 (%)	上いも重 階級別割合(%)					でん粉 価 (%)
						3L	2L	L	M	S	
春作	西海36号	5.8	129	460	92	23	38	24	13	3	13.0
マルチ	デジマ	5.9	138	500	100	22	42	24	10	2	11.3
	ニシユタカ	5.3	158	509	102	32	44	17	6	1	10.9
秋作	西海36号	3.2	80	157	78	1	2	22	43	33	14.7
	デジマ	2.9	112	202	100	6	17	31	34	13	13.0
	ニシユタカ	2.3	114	160	79	8	18	30	33	13	12.0

注) 階級 春作マルチ 3L:220g以上 2L:140-220g L:90-140g M:50-90g S:30-50g
秋作 3L:260g以上 2L:180-260g L:120-180g M:70-120g S:40-70g

表3 塊茎特性

作型	品種系統名	塊茎の				裂開 (%)	二次 成長 (%)
		着生の 疎密	形	目の 深淺	表皮の 粗滑		
春作	西海36号	中	扁球	やや浅	やや滑	0.3	4.1
マルチ	デジマ	中	球	中	やや滑	3.1	15.5
	ニシユタカ	やや密	扁球	中	中	0.3	6.2
秋作	西海36号	やや密	扁球	やや浅	滑	0.3	2.0
	デジマ	中	球	中	やや滑	0.4	2.4
	ニシユタカ	やや密	球～扁球	中	中	0.0	6.8

表4 食味評価

品種系統名	肉色		肉質		食味		調理後黒変	
	春作	秋作	春作	秋作	春作	秋作	春作	秋作
西海36号	淡黄白	淡黄白	中	中	やや良	中～やや良	微	無
デジマ	淡黄白	淡黄白	中	中	やや良	やや良	少	微
ニシユタカ	淡黄白	淡黄白	やや粘	中	中～やや否	中～やや否	少	微

表5 病虫害抵抗性

品種系統名	ジャガイモ シストセンチュウ	そうか病	青枯病	疫病	ジャガイモ Yウイルス
西海36号	H	やや弱	中	弱	-
デジマ	h	やや弱	やや強	やや弱	中
ニシユタカ	h	弱	強	弱	弱

注) ジャガイモシストセンチュウ H:抵抗性 h:罹病性

[その他]

研究課題名: ばれいしょの新品種育成

予算区分: 国庫(指定)

研究機関: 2006～2010年度

研究担当者: 田宮誠司、草原典夫、森一幸